

たより

〒037-0305

青森県北津軽郡中泊町大字中里字亀山540-8

TEL：0173-57-9022

E-mail：t_gijyutu_c@maff.go.jp

HP：http://www.rinya.maff.go.jp

/tohoku/syo/gizyutu/

中里高齢者教室講演

令和7年11月14日（金）に、中泊町総合福祉健康センター（湯らぱ〜く）大広間で中里高齢者教室が開催され、森林技術・支援センター職員が講師として参加しました。

中里高齢者教室は、高齢者がお互いの親睦を図り、教養を高め健康で明るい暮らしを求めて学習することを目的に、毎月1回開催されております。

当日は令和7年度センターガイドや、森林技術・支援センター庁舎の紹介資料をもとに、庁舎の特徴や技術開発課題、実験林の調査について講演しました。

今後このような行事に積極的に参加し、地域の皆様のご理解・ご協力を賜りながら、森林技術・支援センターの活動の周知と技術普及に努めてまいります。

（企画係 加藤）

令和7年度 東北森林管理局森林・林業技術交流発表会 青森県森林・林業・木材関係研究発表会

令和8年1月29日（木曜日）から30日（金曜日）にかけて、あきた芸術劇場ミルハスにおいて、令和7年度東北森林管理局森林・林業技術交流発表会が開催されました。当発表会は、森林・林業・木材産業の活性化に向けた技術開発や現場での取組等を発表し、その成果を共有する場として開催されているものです。

今年度は、森林技術部門15課題、森林ふれあい・地域連携部門11課題、森林保全部門7課題、中学・高等学校の部3課題の計36課題が発表され、当センターは森林技術部門で「カラマツ挿し木コンテナ苗による植栽試験（技術開発期間：令和2年度～令和6年度）」について発表しました。なお、当センターの発表は1月29日に実施しました。（次ページへ続く）

本課題では、需要の拡大により造林樹種として増加しているカラマツについて、種子不足への対応として期待される挿し木コンテナ苗の実用性を検証しました。

試験は岩手県内の国有林で行い、挿し木コンテナ苗4系統と実生コンテナ苗を植栽して、5成長期にわたり成長状況を比較しました。その結果、挿し木苗は実生苗と比較して樹高及び根元径で良好な成長を示し、特に南都留1号で優れた成長が確認されました。また、下刈りを省略した区では根元径成長に差が見られたことから、植栽後の被圧の影響に注意が必要であることが示されました。加えて、一部個体では雪害によると考えられる曲がりや折損も確認されたため、今後も継続して生育状況を把握していく必要があると考えています。

同課題については、令和8年2月13日（金曜日）にアピオあおもりで開催された令和7年度青森県森林・林業・木材関係研究発表会においても発表しました。この発表会は、青森県（林政課）及び青森県産業技術センター林業研究所が主催したものであり、県内の森林・林業・木材関係者等に対して、当センターの技術開発の取組と成果を普及することができました。

（森林技術普及専門官 新岡）



（発表する新岡専門官）



（令和6年度カラマツ挿し木試験地の様子）

～編集後記～

今年度の「技術開発課題」に取り組むにあたり、ご協力いただきました関係各位の皆さま、大変ありがとうございました。引き続き、来年度もよろしくお願ひします。

